

令和3年度新宿中央公園における交流拠点施設の事業評価結果について

新宿中央公園では、令和2年7月にパークPFI制度を活用した交流拠点施設が開設しました。この度、事業者が行った令和3年度の事業内容について、事業評価を実施しました。

事業評価の実施については、法令等に規定されてはおりませんが、事業が公民連携事業、公園を使用するものであることから、新宿区では今後、継続的に次年度以降も行っていくこととしています。

1 評価目的

区が認定した公募設置計画や基本協定書に基づき、事業が適正に行われたのか検証し、今後の事業運営に反映させることが目的です。

2 評価概要

(1) 施設名: SHUKNOVA(シュクノバ)

事業者: 株新都市ライフホールディングス

(2) 事業の評価方法

- ① 評価委員 外部有識者を含む事業評価委員4名による評価指標4段階にて評価
- ② 開催日 令和4年8月31日(水)

(3) 評価結果

∴ 全体評価 適当

(4) 評価の所見

全体としてコロナ禍の厳しい条件下で、カフェ以外の集客数が目標を達成出来なかったものの、効果的にイベントを実施し、多くの人を集客する等成果が確認できました。

本評価では、点数に反映しきれていない部分もありますが、事業者の努力が感じられました。シュクノバによる事業は、新宿中央公園の賑わいを創出していると感じられ、事業者の努力は大きく評価できると考えます。

今後も、ウィズコロナの発想を取り入れながら、更なる公園の魅力スポットとなるよう、イベント企画や施設運営に期待します。